



第154号 (昭和49年2月・3月号)

目次

学長告示..... 1

関係法令..... 1

学内規則..... 2

 富山大学文理学部規則の一部改正..... 2

 富山大学大学院薬学研究科規則の一部改正..... 3

諸会議..... 3

人事異動..... 4

学内諸報..... 5

 文理学部長の改選..... 5

 薬学部長の改選..... 5

 教養部長の改選..... 5

 附属図書館長の改選..... 5

 教育学部附属学校長の改選..... 5

学位取得者..... 6

海外渡航者..... 6

学内レクリエーション..... 6

富山地区R連盟大会..... 7

職員消息..... 7

主要日誌..... 7

昭和48年度卒業式学長告示

昭和48年度学部卒業生、専攻科及び大学院研究科修了生並びに短期大学部卒業生諸君に心からお祝いを申し上げます。

諸君は幼稚園あるいは小学校に始まる長い学園生活を終え、高い教養と高度の学問技術を修得されて、いよいよ新しい人生に門出されるのでありますが、その前途は洋々として光輝あるものと存じます。

「雪は北嶺に寒く、梅は南枝に香し」雄峰立山はまだきびしい白銀の冬姿であります。富山平野は既に梅のほころぶ陽春の季節となっております。大自然の相、宇宙界の大生命のはたらきを見るにつけ畏敬の念をいだくのであります。

明日より変動苛烈な実社会に出て活躍される諸君は「立つ処是真なり」すなわち、いかなる場所、いかなる職業にあっても誤りのない正しい心と行いをもって世に処し、毅然として大地にそそり立つ立山のごとく、いかなる環境の変化にも動じない不動心をもって進んでいただきたいものであります。

また、天地の恩を感じ、父母の恩を憶い、兄弟友人の恩情を感謝する人こそ将来の大成が期待されるのであり、終生謝念の心を持ち続けたいものであります。科学の研究も自然をいたわり人間本来の幸福をもたらすことを期待しているものであります。

なお、大学卒業は学問研究の終わりではなく、一小節にすぎません。本格的生涯教育のスタートとして社会人類の福祉のため貢献されんことをお願いしてやみません。

最後に健康こそ人生最大の幸福であることを忘れず明朗な人生を送られるよう希望して告辞といたします。

昭和49年3月20日

富山大学長 林 勝次

関係法令

(官報掲載月日)

法律

- 学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法(2) 2.25
- 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律(7) 3.27
- 所得税法及び災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律の一部を改正する法律(15) 3.30

政令

- 厚生年金保険法等の一部を改正する法律の一部の施行期日を定める政令(43) 2.28

省令

- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部2) 2.9
- 学校基本調査規則の一部を改正する省令(同3) 2.18
- 学校保健統計調査規則の一部を改正する省令(同4) 2.18
- 国家公務員宿舎法施行規則の一部を改正する省令(大蔵11) 3.2

規 則

- 管理職員等の範囲の一部を改正する規則（人事院17-0） 2. 20
- 初任給，昇格，昇給等の基準の一部を改正する規則（同9-8） 2. 22
- 行政職俸給表（-）の8等級の管職等への任用候補者名簿による職員の任用に関する特例等の一部を改正する規則（同8-13） 3. 4
- 採用試験の一部を改正する規則（同8-18） 3. 4
- 俸給の調整額の一部を改正する規則（同9-6） 3. 26
- 俸給の特別調整額の一部を改正する規則（同9-17） 3. 26
- 特地勤務手当等の一部を改正する規則（同9-55） 3. 26
- 筑波研究学園都市移転手当の一部を改正する

- 規則（同9-58） 3. 26
- 初任給，昇格，昇給等の基準の一部を改正する規則（同9-8） 3. 27
- 教職調整額の支給方法等の一部を改正する規則（同9-57） 3. 27
- 最高号俸等を受ける職員の俸給の切替えに関する規則（同9-62） 3. 27
- 沖縄の復帰に伴う国家公務員法等の適用の特例措置等の一部を改正する規則（同1-9） 3. 30
- 職員の災害補償の一部を改正する規則（同16-0） 3. 30

告 示

- 大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定の一部を改正する告示（文部33） 3. 29

学 内 規 則

富山大学文理学部規則の一部改正

富山大学文理学部規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

昭和49年2月15日

富山大学長 林 勝次

富山大学文理学部規則の一部を改正する規則

富山大学文理学部規則（昭和26年9月7日制定）の一部を次のように改正する。

第29条第2項を削る。

別表（1）の理学科の化学専攻課程の表を次のように改める。

	専 攻 科 目	関 連 科 目	自由選択科目
化 学 専	○必修科目 57単位	○必修科目 10単位	3単位
	化学平衡論 2単位	物理学概論 5単位	
	化学反応論 2 "	生物学概論 5 "	
	構造化学 2 "	○選択科目 2単位	
	化学結合論 2 "	次の科目のうちから選択する	
	分析化学 2 "	数学概論 2単位	
	無機化学 2 "	地学概論 5 "	
	脂肪族化学 2 "		
	芳香族化学 2 "		
	複素環化学 2 "		
	天然物化学 2 "		
	化学演習 5 "		
	化学特別演習 2 "		
	物理化学実験 3 "		
構造化学実験 3 "			

攻 課 程	分析化学実験 3 "		
	有機化学実験 3 "		
	天然物化学実験 3 "		
	卒業論文 15 "		
	○選択科目 12 単位		
	次の科目のうちから選択する		
	物理化学特論 4 単位		
	構造化学特論 4 "		
	分析化学特論 4 "		
	有機化学特論 4 "		
	天然物化学特論 4 "		
	無機化学特論 4 "		
	生 化 学 2 "		
	高 分 子 化 学 2 "		
	化 学 工 学 2 "		
	計 69 単位	計 12 単位	
	合 計 84 単位		

別表(2)の理学専攻科の表の化学課程中

「天然物化学特別演習」 2」の次に
「分析化学特別講義Ⅰ」 2
「分析化学特別講義Ⅱ」 2 を加える。
「分析化学特別演習」 2」

附 則

この規則は、昭和49年4月1日から施行する。ただし、別表(1)の改正については、昭和49年10月1日から施行し、昭和48年度以前の専門教育課程移行者は、なお従前の例による。

富山大学大学院薬学研究科規則の一部改正

富山大学大学院薬学研究科規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

昭和49年3月15日 富山大学長 林 勝次

富山大学大学院薬学研究科規則の一部を改正する規則

富山大学大学院薬学研究科規則(昭和42年5月19日制定)の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「4単位までを」を削る。

附 則

この規則は、昭和49年4月1日から施行する。

諸 会 議

第14回評議会(2月15日)

(報告事項)

- (1) 昭和49年度富山大学大学院薬学研究科、工学研究科第2次入学試験合格者の判定について

(審議事項)

- (1) 富山大学文理学部規則の一部を改正する規則(案)について
- (2) 卒業式・入学式について
- (3) 教官入事について
- (4) 昭和49年度富山大学文学専攻科、理学専攻科、経済学専攻科入学者選抜試験合格者の判定について

第15回評議会(2月22日)

(審議事項)

- (1) 教官人事について
- (2) 昭和51年度富山大学入学者選抜学力検査実施教科・科目について
- (3) 健康診断不合格基準(案)について

第16回評議会(3月15日)

(報告事項)

- (1) 昭和48年度富山大学大学院薬学研究科及び工学研究科(修士課程)修了者の認定について

(審議事項)

- (1) 富山大学大学院薬学研究科規則の一部を改正する規則(案)について
- (2) 教養部長候補者の選考について
- (3) 昭和48年度卒業及び修了者認定について
- (4) 昭和49年度富山大学教育専攻科入学試験合格者の判

定について
(5) 入学試験の実施について

(6) 昭和49年度入学試験問題作成主任委員の一部交替について

人事異動

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 者
	但 田 修 二	文部事務官（附属図書館）に採用する	49. 2. 1	富山大学長
技 能 補 佐 員 (教 育 学 部 農 夫)	納 村 美 智 夫	辞職を承認する	49. 2. 9	富山大学長
	森 富 士 子	見習員（文理学部）に採用する	49. 2. 19	富山大学長
教 授 (経 済 学 部)	植 村 元 覚	富山大学評議員の併任を解除する	49. 2. 20	文 部 大 臣
(")	"	富山大学附属図書館長に併任する 富山大学評議員に併任する (併任の期間 51年2月19日まで)	"	"
助 教 授 (教 養 部)	坂 井 昌 市	教授（教養部）に昇任させる	49. 3. 1	文 部 大 臣
教 授 (経 済 学 部)	山 崎 佳 夫	富山大学評議員に併任する (併任の期間 50年7月31日まで)	"	"
事 務 補 佐 員 (工 学 部)	田 中 洋 子	辞職を承認する	"	富山大学長
見 習 員 (文 理 学 部)	森 富 士 子	事務補佐員（文理学部）に配置換する	49. 3. 2	富山大学長
教 授 (教 養 部)	坂 井 昌 市	辞職を承認する	49. 3. 31	文 部 大 臣
助 手 (工 学 部)	田 子 修	"	"	富山大学長
(")	水 野 邦 昭	"	"	"
文 部 技 官 (文 理 学 部)	渡 邊 信 雄	"	"	"
教育学部附属小学校教諭	笹 川 勇	"	"	"
"	久 米 敏 雄	"	"	"
教育学部附属中学校教諭	古 木 寛	"	"	"
"	形 川 恵	"	"	"
経営短期大学部助教授	高 橋 敏 朗	"	"	文 部 大 臣
教 務 補 佐 員 (工 学 部)	川 崎 博 幸	昭和49年3月30日限り退職した	"	富山大学長
技 能 補 佐 員 (")	中 田 登 志 夫	"	"	"
事 務 補 佐 員 (")	平 石 朋 子	"	"	"
(薬 学 部)	稲 葉 鉄 勝	"	"	"
臨 時 用 務 員 (教 育 学 部 作 業 員)	田 盛 一 枝	"	"	"

学内諸報

文理学部長の改選

高瀬重雄文理学部長の任期が昭和49年3月31日に満了するため、文理学部教授会は2月20日次期文理学部長候補者の選挙を実施し、投票により竹内豊三郎教授を選出した。

竹内教授は、昭和16年3月^{北海道}東京帝国大学理学部化学科を卒業。同23年6月北海道大学触媒研究所助教授、同26年8月富山大学教授となり今日に至っている。この間昭和42年9月から同44年6月まで文理学部長を併任、同44年3月から同年6月まで富山大学長事務取扱を勤めた。また昭和33年11月から同35年6月まで学術研究のためアメリカ合衆国に出張した。

専門は物理化学、理学博士、石川県出身

薬学部長の改選

山崎高應薬学部長の任期が昭和49年3月31日に満了することに伴い、薬学部教授会は2月20日次期薬学部長候補者の選挙を行い、投票により山崎現学部長を再選した。

山崎教授は、昭和20年9月東京帝国大学医学部薬学科を卒業。同21年2月富山薬学専門学校教授となり、同25年3月富山大学助教授、同36年3月教授となり今日に至っている。その間各種委員、評議員等を歴任し、昭和47年4月から薬学部長を一期勤め、附属和漢薬研究施設の研究所昇格等に尽力された。

専門は薬品製造化学、薬学博士、富山県出身

教養部長の改選

白井教養部長の任期満了に伴う教養部長候補者を推薦する選挙は、2月20日に教養部会議室で行われ、教養部二神教授が選出された。二神教授は健康上の理由をもってこれを辞退、教授会はこれを認め、2月22日再選挙を実施、教養部杉本新平教授が選ばれた。3月15日評議会の議を経て教養部長候補者に決定し、4月1日付けで就任された。

杉本教授は、第四高等学校から京都帝国大学文学部哲学科に進み昭和21年9月卒業。同21年11月金沢工業専門学校講師、同23年5月富山薬学専門学校講師、同26年3月富山大学文理学部講師、同32年4月助教授となり、昭和43年教授(教養部)となり今日に至っている。

この間、附属図書館商議員、附属図書館長、評議員等を勤めた。

専門は倫理学、富山市出身

附属図書館長の改選

小林貞作附属図書館長の任期満了に伴う後任候補者の選考は、1月18日開催の評議会において、かねて附属図書館商議회가推薦した3候補の中から行われた。その結果、経済学部の植村元覚教授が次期附属図書館長に選ばれ、2月20日付けで就任した。

植村館長は、昭和14年3月京都帝国大学経済学部を卒業、ひきつづき同大学文学部史学科に入学し、昭和16年12月卒業された。

昭和21年10月富山高等学校講師、同24年5月同校教授、同24年6月富山大学助教授(文理学部)、同28年8月経済学部に配置換、同34年2月教授(経済学部)に昇任し今日に至っている。

この間昭和42年4月から同12月まで経済学部長、同43年から現在まで評議員を併任するほか、科学教育研究室指導員、原子力同位元素委員会、体育館運営委員会、一般教育審議会、施設整備委員会、教養部運営協議会の各委員、附属図書館商議員を勤めている。なお、昭和41年9月に連合王国およびアメリカ合衆国に出張した。

専門は経済地理学、経済学博士、富山県出身

教育学部附属学校長の改選

教育学部附属小学校長(附属幼稚園長兼務)林三雄、同附属中学校長高野兼吉の両教授が3月31日で任期満了となるため、2月27日次期学校長候補者の選挙を行った結果、附属小学校長に山口政則教授が選出され、附属中学校長に高野兼吉教授が再選された。

両校長の略歴次のとおり

附属小学校長(兼 附属幼稚園長)

山口 政則

昭和15年東京高等師範学校を卒業の後、新潟県長岡女子師範学校教諭、新潟第一師範学校助教授、新潟県立長岡中学校教諭となり、昭和18年10月東京文理科大学に入学、同21年9月に卒業後、富山師範学校助教授、富山大学助教授、同教授を経て現在に至っている。

専門は生物学、鹿児島県出身

附属中学校長

高野 兼吉

昭和18年東京文理科大学学士試験合格の後、和歌山師範学校教授、富山師範学校教授、富山大学助教授、同教授を経て昭和47年現職に選ばれた。

専門は教育学、教育学博士、富山県出身

学位取得者

取得者 薬学部 助手 有澤 宗久

取得学位 薬学博士 (東北大学)
取得年月日 昭和49年2月27日
学位論文 イリス属植物の成分研究

海外渡航者

氏名	所属	官職	渡航の種類	渡航先国	目的	期間
市村昭二	工学部	教授	海外研修旅行	大韓民国	韓国内学会、大学研究者とクロレラに関する学術的交流	49. 2.23 } 49. 3. 1
市村昭二	工学部	教授	海外研修旅行	中華民国	台北医学院とクロレラの薬理作用に関する共同研究のため	49. 3.25 } 49. 3.30
堀 令司	文理学部	助教授	海外研修旅行	オランダ、ドイツ連邦共和国、イタリア	第11回国際発生学会議出席及び動物発生学関係の研究機関訪問	49. 3.26 } 49. 4. 9
上田道廣	薬学部	助教授	外国出張	スウェーデン、ベルギー、オランダ、フランス、ドイツ、イタリア、連合王国、スウェーデン	AQUARAMA - 国際水処理技術機器展示会視察及び欧州各国の公害防止情勢の調査	49. 3.28 } 49. 4.15

学内レクリエーション

▶囲碁大会

実施月日 2月2日(土)午後1時～
場 所 職員ホール
入 賞 A級
優勝 藤波佐九郎(教養)
2位 今井晴男(経済)
3位 吉川和男(工学)
B級
優勝 堀井貞次(経済)
2位 堀 重男(薬学)
3位 木村正康()
C級
優勝 丸山 登(本部)
2位 荒屋克子(文理)
3位 瀬川義広(本部)

▶バドミントン大会

実施月日 2月9日(土)午後1時～
場 所 体育館
入 賞 優勝 工学部チーム
2位 教育学部チーム
3位 本部チーム
" 経済・図書・短大チーム

▶将棋大会

実施月日 2月16日(土)午後1時～
場 所 職員ホール
入 賞 A級 優勝 能手哲治(工学)
2位 尾山吉郎()
3位 多々良陽一()
B級 優勝 泉 三郎(本部)
2位 松下義春()
3位 藤井伸市(短大)

▶ボウリング大会

実施月日 2月23日(土)午後1時～
場 所 ゴールデンボウル
入 賞 優勝 高瀬邦弘(本部)
2位 堀 利秋(教育)
3位 土肥隆三()
H-G 土肥隆三()

▶麻雀大会

実施月日 3月9日(土)午後1時～
場 所 職員ホール
入 賞 優勝 富田龍二(本部)
2位 土肥隆三(教育)
3位 永森俊夫()

富山地区R連盟大会

▶囲碁・将棋大会

実施月日 3月2日(土)午後1時～
 場 所 県民会館 706号室
 入 賞 囲碁 本学入賞者なし
 将棋 優勝 多々良陽一(工学)
 2位 北野 (富山高専)
 3位 前川清徳 (工学)

職 員 消 息

《住所変更》

文理学部

助 手 野口 宗憲

薬学部

助 手 寺岡 弘文

工学部

助 手 田子 修

教養部

文部事務官 柳田 邦雄

《住居表示変更》

名誉教授 横田嘉右衛門

経済学部

文部事務官 奥田 雅子

主 要 日 誌

本 部

2月2日 学内囲碁大会
 7日 第3回入学者選抜方法研究委員会
 第5回入学試験管理委員会
 9日 学内バドミントン大会
 12日 昭和49年度入学願書受付(21日まで)
 15日 第5回大学院委員会
 第14回評議会
 16日 学内将棋大会
 21日 第4回入学者選抜方法研究委員会
 第6回入学試験管理委員会

22日 改革答申書検討小委員会
 第15回評議会
 23日 学内ボウリング大会
 3月1日 第7回入学試験管理委員会
 補導協議会と学寮補導委員会合同会議
 2日 停年退職者及び勤しゅう退職者送別懇談会
 4日 学園ニュース編集委員会
 12日 第7回事務協議会
 14日 第8回入学試験管理委員会
 15日 第6回大学院委員会
 第16回評議会
 20日 富山大学大学院修士学位記授与式(於 本部
 会議室)
 富山大学卒業(修了)式(分散)
 23～25日 昭和49年度富山大学入学者選抜試験
 29日 茶木水死事件判決公判

文 理 学 部

2月1日 理学科教官会議
 6日 選考委員会(国史学)
 文理学部長候補者選挙管理委員会
 8日 文学専攻科, 理学専攻科入学者選抜試験
 13日 教授会
 人事教授会
 18日 文学科, 理学科4年次学生後学期授業終了
 専攻科入学者選抜試験合格者発表
 20日 教授会(次期文理学部長候補者選考)
 25日 循環器の検診
 27日 人事教授会
 真率会役員会
 3月1日 原研施設共同利用説明会
 6日 文学科教官会議
 入学志願者調査書審査
 文学科紀要委員会
 9日 文学科3年次学生後学期授業終了
 11日 選考委員会(結晶物理学)
 12日 教授会
 人事教授会
 理学科2・3年次学生後学期授業中途終了
 16日 文学科2年次学生後学期授業終了
 19日 入学試験打合せ会
 20日 卒業証書授与
 23～24日 入学者選抜試験

教育学部

- 2月1～9日 附属中学校入学願書受付
- 5日 附属学校(園)長候補適任者選考委員会
- 6日 人事教授会
附属小学校入学志願者発育検査
- 7日 附属小学校入学志願者発育検査結果発表
附属幼稚園入園志願者抽選
- 8日 附属小学校入学志願者抽選
- 12日 附属学校(園)長候補適任者選考委員会
- 13日 教授会
人事教授会
教育実習委員会
教務委員会
- 15日 教育専攻科願書受付
- 17日 附属中学校入学志願者第2次選考(筆記考査)
- 20日 教務・予算会同委員会
- 22日 後学期授業終了
教育専攻科願書締切
附属中学校入学志願者第1次合格者発表
附属中学校入学志願者第2次選考(抽選)
- 23～3月23日 後学期末試験
- 27日 教務委員会
補導委員会
教授会
附属学校(園)長候補者選挙
- 3月2日 教育専攻科学力検査
- 6日 教務委員会
- 8日 教務・補導合同委員会
教授会
- 11日 教育専攻科合格者発表
- 13日 人事教授会
教授会
- 14日 附属幼稚園卒業式, 第3学期終業式
- 15日 附属小学校卒業式
- 16日 附属中学校卒業式
- 19日 紀要編集委員会
- 22日 附属小学校第3学期終業式
- 23日 附属中学校第3学期終業式
- 23～25日 入学者選抜試験
- 28日 教務・補導合同委員会
教務委員会
- 29日 人事教授会

経済学部

- 2月6日 第二学科設置準備委員会・教務委員会合同会議
- 8日 専攻科入学者選抜試験
- 9日 第二学科設置準備委員会・教務委員会合同会議
- 12日 第22回教務委員会(持ち廻り)
- 13日 第9回人事教授会
第17回教授会
- 16日 第23回教務委員会
- 20日 第10回人事教授会
第18回教授会
- 27日 第11回人事教授会
- 3月5日 第24回教務委員会(持ち廻り)
- 6日 第12回人事教授会
- 13日 第25回教務委員会
第13回人事教授会
第19回教授会
- 20日 卒業証書授与(昭和48年度卒業生148名)
- 23～24日 入学者選抜試験(於 富山中部高等学校・芝園中学校)

薬学部

- 2月5日 教務委員会
- 6日 教授会
- 12～13日 大学院薬学研究科第2次入学者選抜試験
- 13日 薬学研究科委員会
- 15日 大学院薬学研究科第2次合格者発表
- 16日 工作室委員会
- 19日 カリキュラム検討委員会(第18回)
- 20日 学部長選挙
教授会
薬学研究科委員会
- 22日 教務委員会
- 3月2日 4年次学生授業終了
- 4日 教務委員会
- 5日 2年次学生授業終了
- 6日 研究科委員会(修了認定)
- 7日 調査書審査委員会
- 8日 カリキュラム検討委員会(第19回)
- 11日 和漢薬研究施設運営委員会
- 13日 教授会(卒業認定)
- 18日 3年次学生春季休業開始

- 19日 薬草園運営委員会
入試説明会
- 20日 薬学研究科修了証書授与式
学部卒業証書授与式
薬窓会総会・卒業記念パーティー
- 22日 入試会場整備
- 23～24日 入学者選抜試験（於 富山高校）
- 28日 和漢薬研究施設運営委員会

工 学 部

- 2月1日 服務関係事務調査
- 4日 教務委員会
- 5～6日 大学院工学研究科入学者選抜試験（第2次）
- 6日 一般教授会
- 14日 研究科委員会
専任教授会
- 20日 専任教授会
- 3月13日 一般教授会
専任教授会
研究科委員会
- 18日 専任教授会
- 20日 卒業式（於 学生会館）
- 23～24日 入学者選抜試験

教 養 部

- 2月5日 選挙管理委員会
- 6日 教授のみの教授会
- 13日 教授会
教授のみの教授会
- 20日 部長候補者選挙
教授会
- 22日 部長候補者選挙（再選挙）
教授会
- 23日 林良二教授退官記念講演
- 27日 教授会
後学期授業終了
- 28～3月7日 後学期末試験
- 3月13日 教務委員会
補導委員会
教授会
- 20日 教授のみの教授会
教授会

附 属 図 書 館

- 2月12日 事務打合せ会
- 19日 小林館長任期満了
- 20日 附属図書館長に植村元覚教授発令
- 3月14日 事務打合せ会

経営短期大学部

- 48年
- 12月4日 第10回教授会
- 17～23日 集中講義（簿記・会计学特殊講義）
- 18日 第11回教授会
- 24日 冬季休業
- 49年
- 1月7～13日 集中講義（経済学II特殊講義）
- 10日 授業開始
- 17日 第12回教授会
- 30日 後学期授業終了
- 31日 補講
- 2月1～7日 期末試験
- 6日 第13回教授会
- 12～21日 入学願書受付
- 22日 推薦入学書類審査
- 26日 推薦入学面接試問
- 27日 第14回教授会
- 3月1日 調査書審査
- 2日 入試委員会（最終校正）
健康診断書審査
第15回教授会
- 5日 第16回教授会
- 6日 編入検査
- 11・12日 採点
- 14日 第17回教授会
合格発表
- 16日 非常勤講師との懇談会
- 19日 卒業式

編集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 第一共同印刷株式会社
富山市太郎丸1220-2
電話☎0196(代)